

寿建設株式会社 2025年度 安衛品環計画
年度方針・年度目標(品質)

品質

方針

三方良しの理念に則り高品質な製品を提供する。

目標

- 1.「工事成績評定」「外注評価表」の評価80点以上の全現場達成。
- 2.多部門参加の目標会議による住民・発注者・受注者目線の取り組み事項を100%実施。

企業理念「喜ばせる技術、選ばれる企業」

私たちは特化した建設技術と、付加価値と改善にこだわった独自の管理手法で、地域の社会資本整備や企業の設備投資に積極的に携わり、住民の皆様や顧客の皆様に満足いただける仕事をします。その成果として、適正な利益を確保し、従業員とその家族の生活を守り、かつ地域の社会に貢献する行動をします。

【取り組み項目】

目標会議

受注した工事に対して【三方良し】の理念で、以下の8つの視点について目標をすり合わせる。

- ① 地域住民の視点(利用住民のニーズ)
- ② 一現場一奉仕
(地域住民とのコミュニケーション)
- ③ 発注者の視点(高品質・工期厳守・無災害等)
- ④ 品質の視点(規格値内の施工、見栄え等)
- ⑤ 安全の視点(労働災害・交通事故・公衆災害)
- ⑥ 衛生・環境の視点(健康管理・産業廃棄物等)
- ⑦ 人材の視点(育成・成長)
- ⑧ 会社成長の視点
(業績UP・経営目標の達成)



※順守すべき法令等の確認 [ISO業務マニュアル6.6]

工事規模に応じて目標会議を4区分し検討する。

工事完了後、目標に対しての反省・評価を行い、今後の類似工事の取り組みの参考として活用。

市民の目線活動

地域住民の目線で看板や仮設備を設置し維持する。

「私の提案」制度

持ち場をより安全に効率的になど、業務を改善した(する)発想と事例を社内で共有し全社をレベルアップする。